

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信 第56号 2008年1月

やどりき水源林ニュース

発行 (社)かながわ森林づくり公社県民運動課 編集 かながわ森林インストラクターの会
〒258-0021 足柄上郡開成町吉田島2489-2
☎0465-85-1900 URL: http://www.ny.airnet.ne.jp/k_sinrin

やどりき水源林 定例観察会のお知らせ

毎日曜日午後1時より1~2時間の水源林をご案内する観察会をかながわ森林インストラクターの会【森の案内人】で行っております。参加希望の方は1時までに水源林ゲート前にご集合ください。費用負担等はございません。

新年おめでとうございます

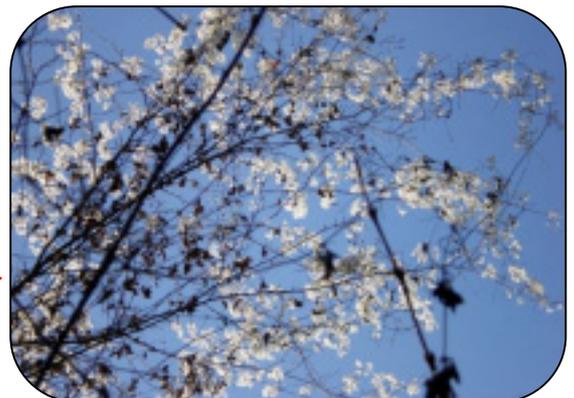
「1月号」なら表紙は富士山だと勝手に決め込んで、やどりき水源林をとりまく西側の稜線を、雨山峠から檜岳まで歩いて来ました。寂しい冬枯れの森林にヤブツバキが咲き始め、コボタンヅルが鮮やかでした。



雨山峠からの富士山。ぐーんとアップにしてみました。



寂しい冬の森に彩りを添えるヤブツバキ



→ 満開の花のようなコボタンヅルの実

「木枯らし」って、東京と大阪でしか吹かないの？ 木枯らしとは晩秋から初冬に吹く、木々の葉を散らし木を枯らしそうなほど冷たい風をいいます。西高東低の冬型気圧配置で概ね風速8mを超す北寄りの風ですが、木枯らし1号は例年東京と大阪でしか吹かないのです。それは木枯らし1号を発表しているのが、全国で東京の気象庁と大阪管区気象台の2ヶ所のみだからなのです。この冬の木枯らし1号は、東京・大阪共に11月18日で、東京では前年より6日遅く、大阪では11日も遅かったのです。

やどりき沢～雨山峠～雨山～檜岳(ひのきだっか)

このコースは冬枯れのこの時期がベストと言われる。ブナやミズナラ等の落葉広葉樹が多いため、木の葉も落ちて日当たりも良く山々の展望も利くので、のんびりと静かな山歩きが楽しめるお勧めのコースです。



「やどろぎ沢」の標識 (源流近くで)



雨山峠 (檜岳・ユースン・鍋割峠の分岐点)



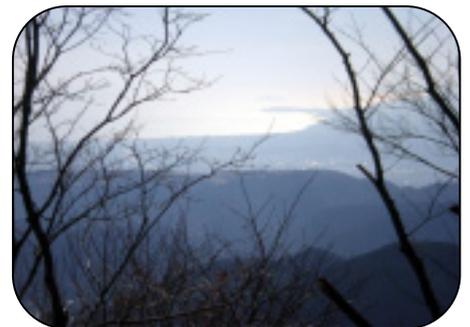
富士山 (雨山峠から、遠くに南アルプスも)



丹沢の峰々も薄く雪化粧 (雨山付近より)



雨山頂上(1176m) 相模湾(真鶴岬方面)が輝いていた



雨山から檜岳へ(ブナやミズナラ等の落葉広葉樹が多い) 檜岳の頂上(1167m) にはカラマツが何本か植えられている



1月のトピックス

山の神祭: 1月13日
 かながわ森林インストラクターの会主催で実施

見頃・見所

◎各種の冬芽やツボミ
 ・ダンコウバイ ・クロモジ ・アブラチャン
 ・ミツマタ ・ミヤマシキミ ・その他色々

2月の見所

・雪景色のやどりきに期待
 ・積雪後の動物の足跡も
 ・ひっそりと咲くヤブツバキ